

陳 思勤
知的基盤総合センター・教授

【研究】

- ・中国第三回技術調査官制度研究会（主催：広州知識産権裁判所、暨南大学）において、「知的財産権訴訟における裁判所技術調査官の役割—日本の視点から」をテーマとした報告を行った（2023年12月19日（火曜）、オンラインにて）。
- ・中国・同济大学上海国際知識産権学院において「NFT 商品とメタバース空間における実用品外観デザインの保護—日本法の最新動向」をテーマとした報告を行った（2024年3月14日（木曜）、同济大学にて）。
- ・「電子商取引における知的財産保護と EC プラットフォームの責任 —中国「電子商取引法」を中心に—」をテーマとした論文を阪大法学（第73巻第1号）に公表した。

【教育】

- ・法学研究科の講義「意匠法」、「不正競争防止法」及び「知的財産関係条約」を担当した。
- ・法学研究科と高等司法研究科同時開講の講義「総合演習（アジア知的財産法）」の中国法部分を担当した。
- ・全学共通教育の講義「法学の考え方」と「知的財産モラル」を担当した。
- ・留学生のサポート役として、留学生の学習支援などを行った。
- ・担任教員として、1年生3名、2年生2名の研究指導を行った。

【管理運営】

- ・9月末までに教務委員会の委員長として、2023年度カリキュラム案の策定、入試説明会、修論報告会、新入生オリエンテーションなどの業務を担当した。
- ・評価委員会の委員長として、部局の年度アクションプランに沿って、達成状況を確認し、評価書類を作成し、評価委員会による評価の資料にあてた。
- ・留学生教育委員会の委員長として、留学生に勉学・研究上のサポートを行った。
- ・全学教育推進機構留学生専門委員会の委員として、年間4回委員会に出席するほか、法学部の新入留学生との面談や留学生のためのチューター募集ポスターの掲示などを行った。

【社会貢献】

- 中国の研究会等において研究報告を行い、研究成果の海外への情報発信に努めた。